



慶應義塾大学グローバルCOEプログラム

論理と感性の先端的教育研究拠点

Akihiro Kanamori教授、 Juliet Floyd教授講演会

Akihiro Kanamori教授はボストン大学の数学教授を務められています。集合論の数学的研究はもちろんのこと、数学史（特に集合論の歴史）に関しても精力的に研究されています。

Juliet Floyd教授はボストン大学の哲学教授を務められています。主な研究テーマは分析哲学史、カント、論理学・数学の哲学、言語哲学、美学など多岐にわたり、近年はチューリングやゲーデルによる数学的結果のウィトゲンシュタインに対する影響に関して研究されています。

今回は、お二人に「無限」という概念を中心に論理哲学・歴史的なアプローチからの講演をしていただきます。

日時:2010年6月11日(金) 16:30-19:30

場所:慶應義塾大学三田キャンパス研究室棟 1F A 会議室

司会:飯田隆(慶應義塾大学人文グローバル COE)

* 言語は英語(通訳なし)、会費無料・事前登録不要

* 問い合わせ先

秋吉亮太(慶應大学文学研究科特別研究助教): georg.logic@gmail.com

鈴木生郎(慶應大学先端研究センター非常勤研究員): ikuro@phil.flet.keio.ac.jp

企画:慶應義塾大学グローバル COE「論理と感性の先端的教育研究拠点形成」哲学・文化人類学班 飯田隆・秋吉亮太

Centre for Advanced Research
on Logic and Sensibility